

ちゅうとしっちょう なんちょうしゃ
中途失聴・難聴者のことを
（^き聞こえない人・^{ひと}聞こえにくい人）
^し知っていますか？



ハートフルシティおの
おのし
— 小野市 —



みな 皆さんへ...



話^{はな}せても聞^きこえない人^{ひと}が、たくさんいることを知^しってください。

「聞^きこえない」こと^がは外見^{がいけん}だけではわからず、誤解^{ごかい}されることが
おお
多くあります。

話^{はな}せるけれど聞^きこえないことで、コミュニケーションが
うまくとれず、孤^こ立^{りつ}してしまう人^{ひと}もいるのです。

中^{ちゅう}途^と失^{しつ}聴^{ちやう}・難^{なん}聴^{ちやう}者^{しゃ}（聞^きこえない人^{ひと}・聞^きこえにくい人^{ひと}）の中^{なか}には、
手話^{しゅわ}を利用^{りよう}しない人^{ひと}もいます。

「書^かいてください」とお願^{ねが}いすることは、とても勇^{ゆう}氣^きがある
ことです。

でも、筆談^{ひつたん}（話^{はな}し手^てが書^かいて伝^{つた}える）をすれば、コミュニケーションがとれます。

また、皆^{みな}さんには、ぜひ要^{よう}約^{やく}筆^ひ記^き（通^{つう}訳^{やく}）という制^{せい}度^どがある
ことを知^しってほし^{おも}いと思^しいます。

このパンフレットを讀^よんでいただき「中^{ちゅう}途^と失^{しつ}聴^{ちやう}・難^{なん}聴^{ちやう}者^{しゃ}」への
理^り解^{かい}が広^{ひろ}がれば、もっ^くと暮^おら^のし^しや^{しゃ}しい小^こ野^の市^し（社^{しゃ}会^{かい}）になる
こと^でし^よう。



ちゅうとしっちょう なんちようしゃ ～ 中途失聴・難聴者について ～

にほんご かくとく げんいん びょうき じこ ぐすり
日本語を獲得したあとに、さまざまな原因（病気・事故・薬の
ふくさよう かけい ちゅうとしっちょう なんちよう ひと しゅわ
副作用・加齢など）で中途失聴・難聴になった人は、手話を
おぼ むすか にほんごぶんしょう じょうほう え ひと
覚えるのも難しいため、日本語文章から情報を得る人が
おお
多いのです。



ちゅうとしっちょう なんちようしゃ
中途失聴・難聴者は、

「はな
話せるから、き
聞こえているはず」とごかい
誤解を
う
受けることがあります。

ほちようき じんこうないじ しょう ひと おと はんべつ
補聴器や、人工内耳を使用している人もいますが、音は判別でき
ても、ことば ことば ことば ことば ことば
言葉としては聞き取れないなど、きこえの程度には個人差
があり、こま ちが
困りごとちがも違います。

おお ひと はな はな むすか ひと
多くの人は話すことができますが、話すのが難しい人もいます。

ちゅうとしっちょう なんちようしゃ こま ～ 中途失聴・難聴者が困ること ① ～

マスクをしている人の声は、
こもって聞こえるの。
口元も見えないので、何を話しているのか、わからないのよ。

みんなで楽しそうに話しているけれど、私は聞こえないから、話に入りづらいの。

みんなが一斉に話したり、早くで話されると、内容がわからないわ。



★ ポイント! ★



話しかけるときに、気をつけてほしいことがあります。

① 合図をしてから話しかける。

② 一人ずつ話す。

③ ゆっくりと、文節ごとに区切って話す。

例) 私の／名前は／山田／太郎です。

④ 口を、はっきりと開けて話す。

(※ 話すときは、できるだけマスクは外してほしい)

⑤ 聞き間違いをなくすために、大事なことは書いてください。

ちゅうとしっちょう なんちょうしゃ こま ～ 中途失聴・難聴者が困ること ② ～

聞き取りが難しい私。
職場では、「みんなと同じように聞き
取らなくては」と、いつも神経を研ぎ
すましているの、とても疲れて
ストレスが溜まります。



休憩時や昼食時に、みんなの
おしゃべりに入りたいたいけど、
聞こえないから、入りづらくて…。
孤独を感じるんです。

家族の中で、聞こえにくいのは
私だけ。
だから家族の話にも入れないの。
本当なら自分の家が一番落ち着く
所なのに…。
もう少し、家族にも理解してほしいな。



ちゅうとしっちょう なんちようしゃ こま ～ 中途失聴・難聴者が困ること ③ ～

びょういん なまえ よ
病院で名前を呼ばれても、
よ
呼ばれていることが、
わからないの。

さとう
佐藤さ～ん!



なまえ よ
名前を呼ばれても
き
聞こえないわ

かみ
紙やスマートフォンなどを
つか か あんしん
使って書いてくれると、安心
できるんだよ。

ちゅうとしっちょう なんちようしゃ なか
中途失聴・難聴者の中には
れんらく
連絡をするときに、FAX を
つか
使う人もいるよ。



でんしゃ おく
電車やバスが遅れたとき
など、車内アナウンスが
しゃない
聞こえなくて不安になるの。

さいがいじ ★災害時などのヒント★

- ① びなんじょ ほうそうないよう じょうほう
避難所での放送内容などの情報は、
かみ か つた
紙やホワイトボードに書いて伝えてください。
(情報は全て掲示板に貼ってください。)
- ② かみ ばあい ちゅうとしっちょう なんちようしゃ あいす
紙がない場合は、中途失聴・難聴者に合図をしてから、
て ゆび か そらが
手のひらを指でなぞって書いたり、空書きやスマートフォン・
りょう つた
タブレットを利用して伝えてください。
- ③ スマートフォンやタブレットなどを活用すれば、かつよう くらやみ
伝えることができます。



ちゅうとしっちょう なんちようしゃ こま ～ 中途失聴・難聴者が困ること ④ ～

ほちようき
補聴器をつけていると、
みみ そば おお こえ はな
耳の側で大きな声で話して
くれる人がいるけど、
それひとも困こまるのよ。



ほちようき
補聴器をつけても、
ききたい音や声だけを
き 聞くことにはげんかい限界が
あります。

てきと おお こえ
適度な大きさの声で
はな 話しかけてください。



がいけん
外見では、聞きこえないことが
わからないので、声こえをかけら
れてもき気づかずに、「無視
している」と誤解ごかいされること
があるのよ。

き 聞こえないけど、声こえを
だ 出して話はなしはできるから、
「ほんとうきに聞こえないの？」
とおも と思われて辛いつらいの。



★ ポイント! ★

ひつだん
筆談など、いろいろな方法ほうほうを使って文字化つかする
ことで、正確せいかくな情報じょうほうが伝つたわります。また、おしゃべりも一いっしょ緒
に楽しめたのます。「ちょっと書かいてみる」。そこから、チャレンジ
してください。

～ 聞こえない人に伝えるには ～

まずは筆談です。

筆談は「自分の言いたいこと」を「自分で書いて伝える」ことです。

★ 筆談のポイント ★



- ① 読みやすく、大きめの文字で書く。
- ② 短い言葉で簡単に。
(単語だけで伝わることも多いよ)
- ③ 図や絵、矢印などを使って、視覚的に伝える。
- ④ 横書きが、おすすめ。
(縦書きだと、書いている手で字が隠れて読みづらい)
- ⑤ 伝えたい・話したいという思いが大事です。

～ 筆談ツール ～

- ① 紙・ペン
- ② ホワイトボード・ホワイトボード用ペン
- ③ タブレット・スマートフォン（暗闇でも使えるよ）など。
伝えるツールは、私たちの周りにはいろいろあります。



～ 表情・身振りも大切 ～

表情豊かに、うなずいたり、首をふるなど、身振り・手ぶりを交えて話すと、より伝わりやすくなります。

べんり
★便利なアプリもあるよ★

インターネットで「筆談アプリ」・

「音声認識アプリ」などを検索すると、

直接画面に書き込んで筆談ができるアプリや、

音声認識をするアプリもあるので、一度試してみてくださいね。



もじ じょうほう え ひと
～ 文字で情報を得たい人へ ～

いろいろな会や集まりに、「参加しても聞こえないから」と諦めていませんか？

手話がわからなくても、音声を文字化するツールは、いろいろあります。それらを利用して参加してみませんか。

また、福祉サービスの「要約筆記」を利用することもできます。

「要約筆記」を利用して、活動の範囲を広げてみませんか？

新しいことが見つかるかも♪



要約筆記についての問い合わせは、

裏表紙記載の担当部署まで、お願いします。



おほ
★このマークを覚えてね★

【耳マーク】

聞こえが不自由なことを表すとともに

聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を

表すマークでもあります。



ようやくひっき ～ 要約筆記について ～

ようやくひっき 要約筆記とは

その場の音声情報を要約し、文字化して伝える通訳です。

中途失聴・難聴者には、情報を得るための大切な通訳です。

そして、聞こえる人にとっても便利な手段です。

話しことばには無駄な言葉がたくさんあるため、そのまま文字にしては読みづらい文章になります。

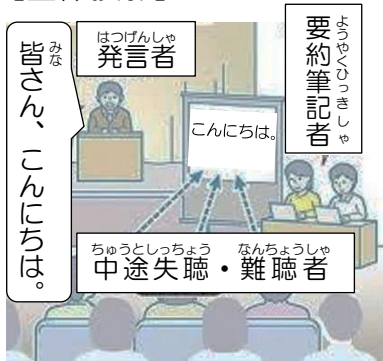
それを要約して読みやすい文章にするのが、要約筆記です。

ようやくひっきしゃ 要約筆記者とは

- ① 話を正しく聞いて、話し手の伝えたいこと（意図）を聞きつかむ。
- ② その内容を要約し、正しい日本語文章にする。
- ③ 利用者が読み疲れない文章、読んでわかりやすい文章、一読してわかる文章にする。

これらを同時に行う通訳者です。

ぜんたいとうえい 【全体投影】



【ノートテイク】



ようやくひっきしゃ 要約筆記者として 通訳活動をおこなうには、まず要約筆記者養成講座を受講する必要があります。

ちゅうとしっちょう なんちょうしゃ しえんしゃ あつ ～ 中途失聴・難聴者、支援者の集まり ～

おのしなんちょうしゃぶかい 【小野市難聴者部会】

おのしな い ちゅうとしっちょう なんちょうしゃ だんたい
小野市内の中途失聴・難聴者の団体です。

ていれいかい かい しゃかいけんがくかい ようやくひっき
定例会&おしゃべり会、社会見学会などで、要約筆記サークルと
こうりゅう とも かつどう
交流をしながら、共に活動をしています。

き き なや
聞こえない・聞こえにくいという悩みや
こま りかい あ なかま あつ
困りごとを理解し合える仲間の集まりです。



ようやくひっき ようやくひっき 【おの要約筆記うさぎ】 (要約筆記サークル)

ちゅうとしっちょう なんちょうしゃ かつどう しえん とも かつどう
中途失聴・難聴者の活動を支援し、共に活動をしています。

じょうほうこうかん こま き ぎょうせい
情報交換をしたり、困っていることをお聞きして、行政に
ようぼう とど てつだ
要望を届けるお手伝いもしています。

そして、サークルでは「おしゃべり会」も開催しています。

ちゅうとしっちょう なんちょうしゃ き こえるひと いっしょ
中途失聴・難聴者、聞こえる人が一緒になって、おしゃべりを
たの かい さんか
楽しむ会です。どなたでも、ご参加いただけます。

もし たの はな
文字で楽しく話しましょう。

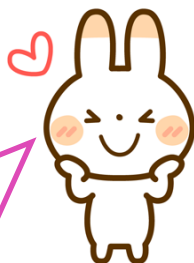
また、要約筆記の技術向上のための練習も行っています。

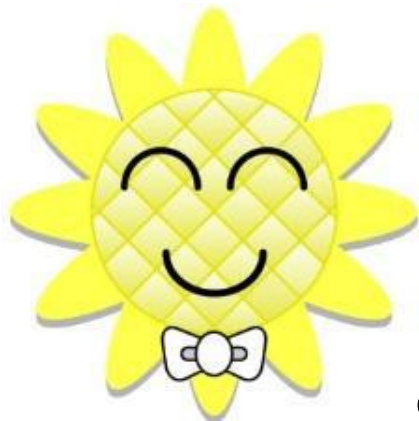
ようやくひっき きょうみ ひと
要約筆記に興味がある人、

ちゅうとしっちょう なんちょうしゃ しえん かか
中途失聴・難聴者支援に関わってみたい人、

ようやくひっきしゃ かつどう ひと
要約筆記者になって活動をしたい人など、

ぜひ、サークルへ見学にお越しください。





（条例QRコード）

おのし
小野市では、

「おのししゅわ ようやくひっき てんじとうい しそつうしゆだんりようそくしんじょうれい
小野市手話、要約筆記、点字等意思疎通手段利用促進条例」
が、平成28年（2016年）4月からスタートしています。

こうざかいこう たいけん もう こ
講座開講や体験などのお申し込み、
ご相談、お問い合わせは下記まで。

おのししゃかいふくしか しょう ふくしがかり
小野市社会福祉課 障がい福祉係

〒675-1380 おのしおうじちょう
小野市王子町 806-1

TEL (0794) 63-1011 FAX (0794) 63-1204

しんちょうしゃじゅうしょ おのしなかしまちよう かいちょう れいわ ねん がつ にち
(新庁舎住所) 小野市中島町531 (開庁：令和2年5月7日)

※ ゆうびんばんごう でんわばんごう ばんごう へんごう
郵便番号・電話番号・FAX番号は、変更なし。

おのししょうがいしゃふくしきょうかい じむきょく おのししゃかいふくしきょうぎかい
小野市障害者福祉協会 (事務局) 小野市社会福祉協議会

〒675-1378 おのしおうじちょう
小野市王子町 801

おのしふくしそつごうしえん ない
(小野市福祉総合支援センター内)

TEL (0794) 63-2575 FAX (0794) 63-5191

はっこう れいわ ねん がつ
発行 令和2年3月